

公益財団法人キワニス日本財団 2020-2021 年度事業報告書
(2020 年 10 月 1 日～2021 年 9 月 30 日)

I 法人の状況に関する重要な事項

1. 実施事業

(1) 国内公益的事業助成（公①事業）

- 各地のキワニスクラブが行う次の 20 事業に対し総計 2,982,000 円の助成を決定した。その財源は（キワニス・チルドレン・ファンド（以下「KCF」という。））が日本に保有する口座から KCF 理事会の承認を得て支出された助成金及び日本地区からの助成金である。

① 東京クラブの「ドールフェスティバル 親子のドール作り」	300,000 円
② 東京クラブの「夏休みスタートダッシュ寺子屋」	50,000 円
③ 名古屋クラブの「児童養護施設への玩具・運動器具の寄贈」	300,000 円
④ 広島クラブ「児童養護施設入所児童 カーブ戦招待」	300,000 円
⑤ 仙台クラブ「カテーテル巾着寄贈」	50,000 円
⑥ 札幌クラブ「チャリティーコンサート」	300,000 円
⑦ 横浜クラブ「児童養護施設へのクリスマスプレゼント」	70,000 円
⑧ 高松クラブ「母子生活支援施設の施設拡充（遊具寄贈）」	150,000 円
⑨ 京都クラブの「ひとり親家庭等の児童への京都の歴史散策ツアー」	65,000 円
⑩ 和歌山クラブの「キワニス子ども文庫」	138,500 円
⑪ 埼玉クラブ「MY ポエム（青春の詩）コンクール」	180,000 円
⑫ 鹿児島クラブ「子ども食堂への食材提供」	225,000 円
⑬ 長崎クラブ「メリッタ KID'S SASEBO」の建設	300,000 円
⑭ 徳島クラブ「キッチンカーで学童訪問」	66,000 円
⑮ 徳島クラブ「徳島インデペンデンスの選手と少年野球チームの交流」	102,500 円
⑯ 徳島クラブ「児童養護施設の子ども招待 マナー講座」	100,000 円
⑰ 徳島クラブ「三味線餅つき大会」	104,000 円
⑱ 岡山クラブ「ひとり親家庭等の児童への運動教室」	110,000 円
⑲ 岡山クラブ「電一郎先生のふしぎ実験教室」	20,000 円
⑳ 岡山クラブ「ひとり親家庭等の児童への入学お祝い会」	51,000 円

新型コロナウイルスの影響により、この内、⑨⑮⑰（合計 271,500 円）については中止、⑫⑬⑲については、事業実施が期末間近であったため、計 545,000 円を次年度に助成。それ以外の 14 事業について計 2,034,483 円を助成した。

- 一般公募に係る次の 2 事業に対し 600,000 円の助成を決定した。その財源は日本地区からの助成金である。

- ① 「児童虐待防止の啓蒙活動を行っている優里の会」(熊本クラブ推薦) 300,000 円
- ② 「不登校児や養護施設の児童へ自然体験の場を提供する活動を行っている
由良野の森」(愛媛クラブ推薦) 300,000 円

①について助成済み。②については、事業実施が期末間近であったため、300,000 円を次年度に助成。

(2) 文化・芸術の表彰事業 (公②事業)

「日本キワニス文化賞」を国際キワニス日本地区と連名で、鹿児島西北に位置する薩摩川内氏東郷に伝わる文弥節人形浄瑠璃に決定した。財源は日本地区からの助成金である。 700,000 円

(3) 災害援助 (公③事業)

今期は、大きな災害が発生しなかったため、募金活動が行われなかった。

(4) 英雄的自己犠牲行為の表彰 (公④事業)

本表彰に該当する事案がなかったため、該当者なしとした。

(5) 海外に於ける公益的事業助成(公⑤事業)

海外に於ける公益的事業に対する助成としては、次の 3 件総計 900,000 円の助成を決定した。財源は日本地区からの助成金である。

- ① 名古屋小児がん基金が行うベトナムの国立フエ中央病院小児がんセンターへの白血病診遺伝子診断キットの寄贈及び医療協力 300,000 円
- ② 福岡クラブの「カンボジアの子ども達へ支援事業」 300,000 円
- ③ Peace Field Japan が行う「“絆” プロジェクト」 300,000 円

この内、③については新型コロナウイルスの影響により中止。それ以外の 2 事業について計 600,000 円を助成した。

(6) 世界の子ども達に奉仕する事業への助成（公⑥事業）

① アニュアル・ギビング・プログラム

各クラブにアニュアル・ギビング・プログラム（KCF が主導して行っている KCF の公益的事業への資金助成の財源を作るための世界的な募金活動）への参加を呼びかけ総額 3,003,000 円の募金が得られ、KCF の日本口座に振り込んだ。

② ヒクソン・フェロー寄附金

ヒクソン・フェロー（KCF が募集している一口\$1000 の寄附金）11 名から 1,199,880 円の寄附があり、KCF の日本口座に振り込んだ。

KCF の日本口座の資金は KCF との協定により KCF 理事会の承認を得て日本国内の子どものための奉仕活動に使うことが出来るものである。本年度も上記(1)及び(5)の助成事業の財源として活用している。

(7) テーマ募集型事業（公⑦事業）

「テーマ募集型事業」とは、財団の事業目的と合致するような子ども支援のテーマとそのための資金調達とを一体として募集をし、実施する事業であり、今年度開始した。

この事業に対する助成としては、次の 3 件総計 300,000 円の助成を決定した。財源はそれぞれの事業における資金調達に加え、KJF より 1 件について 10 万円とする。

① 東京クラブの「キワニス奨学金」（児童養護施設卒園進学者奨学金制度：

学費及び生活費の援助） 目標額 1,400,000 円

② 名古屋クラブの「キワニス文庫」（児童養護施設や病院小児科への書籍贈呈）

目標額 500,000 円

③ 大阪クラブの「キワニスカー」（児童虐待通告に伴う児童の安全確認・

保護用車両の寄贈） 目標額 650,000 円

これら 3 事業について計 300,000 円を助成した。

1. 組織関係

(1) 定款の改正

改正はなかった

(2) 評議員の異動

退任 中田一男、川村保憲、前田哲朗、山木 紘、河辺善一、本間充武
山下永壽

新任 吉田浩二、水谷良亮、小郷幹夫、野村国世、高木一弘、坂本和穂、岡本依大

重任 二見和基

(3) 理事及び監事の異動

退任 藤原武平太、鈴木信好、荒木幹光、清重尚弘、中尾桂子、青野厚子（監事）

新任 荒島 正、男澤 望、永島賢治

重任 伊藤一實、太田賀久、村井正隆、山下永壽

(4) 会議の開催

主たる会議の開催状況は次の通りである。

① 評議員会

定時評議員会 2020年11月24日（火）

② 理事会

第1回 2020年11月2日（月）

第2回 2020年11月24日（火）

第3回 2021年2月1日（月）

第4回 2021年3月5日（金）書面による決議

第5回 2021年5月17日（月）

第6回 2021年9月14日（火）

③ その他

事業選定委員会 2021年2月12日（金）

(5) 管理費

財団の管理費に充当するための寄付を募り、3,045,000円の寄付があり、この範囲内で財団の管理費を賄った。

II. 業務の適正を確保するための体制の整備についての決定又は決議の内容の概要

法令・定款を遵守するため、細則、運用基準を定めている。

2021 年度事業報告書付属明細書

2020 年 10 月 1 日から 2021 年 9 月 30 日まで

公益財団法人キワニス日本財団

役員名簿（兼職状況）

評議員

評議員	吉田 浩二	(東京)	保険コンサルタント
評議員	水谷 良亮	(名古屋)	中部電力(株) 特別嘱託
評議員	小郷 幹夫	(泉州)	元 南海電気鉄道会社 常務取締役
評議員	二見 和基	(高松)	(株)セキヤ 代表取締役社長
評議員	野村 国世	(神戸)	野村事務所 代表者
評議員	高木 一弘	(仙台)	(株)仙台紙工印刷 顧問
評議員	坂本 和穂	(埼玉)	元 日本信号(株) 取締役副会長
評議員	岡本 依大	(大分)	認定 NPO 法人 SMIS

理事

理事長	村井 正隆	(福岡)	ムライケミカルパック(株) 代表取締役社長
理事	伊藤 一實	(東京)	JP 生きがい振興財団理事長
理事	男澤 望	(埼玉)	毎日興業(株) 取締役会長
理事	荒島 正	(名古屋)	元 豊田合成(株) 取締役会長
理事	太田 賀久	(高松)	高松帝酸(株) 代表取締役社長
理事	山下 永壽	(熊本)	山下法律事務所所長
理事	永島 賢治	(熊本)	熊本中央リース(株) 会長

監事

監事	塚越 孝三	(東京)	元 日本銀行 審査役
監事	岡野 英生	(名古屋)	公認会計士 (有)あずさ監査法人